



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月12日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
コード番号 4093 URL <https://www.toho-ace.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 秀敏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐古 慶治 (TEL) 022-385-7692
管理本部長

配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	25,256	△1.4	1,293	△10.4	1,486	△10.0	863	△11.9
2024年3月期第3四半期	25,609	2.9	1,443	40.5	1,652	43.2	980	51.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 981百万円(△9.5%) 2024年3月期第3四半期 1,084百万円(56.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	24.84	—
2024年3月期第3四半期	28.20	—

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	33,905	19,959	52.8
2024年3月期	33,660	19,478	52.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 17,918百万円 2024年3月期 17,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	9.00	—
2025年3月期	—	5.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	9.00	14.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり期末配当金額については、株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮した場合の2024年3月期の1株当たりの年間配当金合計は、14.00円となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	1.6	2,300	8.7	2,500	2.4	1,600	13.0	46.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	35,020,000株	2024年3月期	35,020,000株
2025年3月期3Q	242,925株	2024年3月期	259,920株
2025年3月期3Q	34,768,576株	2024年3月期3Q	34,747,570株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2025年2月12日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得水準の改善に伴い経済活動の正常化が期待されるものの、一方で、不安定な国際情勢を背景とする原材料・エネルギー価格の高騰や物価の上昇等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は252億56百万円と前年同四半期に比べ3億53百万円(1.4%)の減少となり、営業利益は12億93百万円と前年同四半期に比べ1億50百万円(10.4%)の減少、経常利益は14億86百万円と前年同四半期に比べ1億65百万円(10.0%)の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億63百万円と前年同四半期に比べ1億16百万円(11.9%)の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、149億35百万円と前年同四半期に比べ1億2百万円(0.7%)増加しましたが、営業利益は12億32百万円と前年同四半期に比べ1億90百万円(13.4%)減少しました。

ガス関連事業の状況といたしましては、窒素は発電所向け、アルゴン及び石油類は工業用向けに出荷数量は減少しましたが、酸素は工業用向けに出荷が好調であったこと及び液化石油ガスは輸入価格の変動に伴い販売価格が上昇したことから、売上高は増加しました。

利益面におきましては、多賀城工場の大規模定期修理を実施したことにより、営業利益は減少しました。

エスプーマ関連事業

エスプーマ関連事業の売上高は、13億83百万円と前年同四半期に比べ0百万円(0.1%)増加、営業利益は4億32百万円と前年同四半期に比べ46百万円(12.2%)増加しました。

エスプーマ関連事業の状況といたしましては、価格改定の浸透により売上高は増加しました。営業利益は、価格改定及び食品用ガス容器の購入数量が減少したことにより増加しました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、73億77百万円と前年同四半期に比べ5億75百万円(7.2%)減少、営業利益は2億80百万円と前年同四半期に比べ96百万円(25.6%)減少しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接材料は自動車関連向け、溶接切断器具は大型工作機械の需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、6億69百万円と前年同四半期に比べ1億85百万円(38.4%)増加、営業利益は前年同四半期に比べ28百万円増加し、17百万円の営業利益(前年同四半期は11百万円の営業損失)となりました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が増加したことにより売上高及び営業利益は増加しました。

製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、6億78百万円と前年同四半期に比べ1億3百万円(13.2%)減少しましたが、営業利益は90百万円と前年同四半期に比べ39百万円(78.3%)増加しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件の減少により売上高は減少しましたが、製造コストの低減を図り営業利益は増加しました。

その他

その他の売上高は、2億12百万円と前年同四半期に比べ35百万円(20.3%)増加、営業利益は45百万円と前年同四半期に比べ12百万円(37.0%)増加しました。

その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が増加したことにより、売上高及び営業利益は増加しました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、339億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億45百万円の増加となりました。この主な要因は、器具器材関連事業及び製氷機関連事業の売上高減少により売上債権等が減少(6億48百万円)した一方で、投資有価証券が増加(5億28百万円)、商品及び製品が増加(1億84百万円)、及び機械装置及び運搬具が増加(1億32百万円)したことによるものであります。

負債は、139億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億35百万円の減少となりました。この主な要因は、流動負債その他に含まれる未払金(2億10百万円)及び未払費用(1億67百万円)が増加した一方で、未払法人税等が減少(3億82百万円)、器具器材関連事業及び製氷機関連事業の売上高減少に伴い仕入債務が減少(2億49百万円)したことによるものであります。

純資産は、199億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億80百万円の増加となりました。この主な要因は、配当金の支払いによる減少(4億87百万円)がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上(8億63百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,987,916	8,807,729
受取手形、売掛金及び契約資産	6,939,975	5,783,325
電子記録債権	2,669,702	3,178,192
商品及び製品	1,211,430	1,395,557
仕掛品	26,010	47,729
原材料及び貯蔵品	132,742	143,637
その他	355,666	362,840
貸倒引当金	△15,015	△14,644
流動資産合計	20,308,430	19,704,368
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,707,320	3,727,356
機械装置及び運搬具（純額）	715,633	848,192
土地	5,559,013	5,483,786
その他（純額）	584,816	780,957
有形固定資産合計	10,566,784	10,840,292
無形固定資産	129,865	115,721
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,348	2,270,218
その他	965,392	1,028,122
貸倒引当金	△51,598	△52,902
投資その他の資産合計	2,655,142	3,245,437
固定資産合計	13,351,791	14,201,452
資産合計	33,660,221	33,905,821
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,295,968	4,992,676
電子記録債務	1,232,433	1,286,468
短期借入金	3,200,000	3,300,000
1年内返済予定の長期借入金	82,796	81,996
未払法人税等	544,706	162,567
賞与引当金	407,603	198,348
役員賞与引当金	24,320	—
その他	1,104,515	1,571,417
流動負債合計	11,892,343	11,593,473
固定負債		
長期借入金	168,004	106,507
役員退職慰労引当金	393,800	406,145
退職給付に係る負債	1,311,430	1,353,361
資産除去債務	45,694	45,917
その他	370,820	441,326
固定負債合計	2,289,750	2,353,257
負債合計	14,182,093	13,946,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,120,437	1,122,195
利益剰余金	14,128,562	14,504,920
自己株式	△65,945	△61,058
株主資本合計	17,444,053	17,827,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,814	91,629
その他の包括利益累計額合計	57,814	91,629
非支配株主持分	1,976,260	2,040,403
純資産合計	19,478,128	19,959,090
負債純資産合計	33,660,221	33,905,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	25,609,962	25,256,371
売上原価	17,452,091	17,237,756
売上総利益	8,157,870	8,018,615
販売費及び一般管理費	6,714,094	6,724,931
営業利益	1,443,776	1,293,684
営業外収益		
受取利息	680	765
受取配当金	18,444	28,844
受取賃貸料	102,986	93,802
持分法による投資利益	47,113	12,082
保険解約返戻金	28,763	68,503
その他	96,214	59,527
営業外収益合計	294,202	263,526
営業外費用		
支払利息	23,329	30,487
賃貸費用	36,546	37,150
貸倒引当金繰入額	21,281	—
その他	4,711	3,175
営業外費用合計	85,870	70,813
経常利益	1,652,108	1,486,398
特別利益		
固定資産売却益	5,968	5,083
投資有価証券売却益	—	2,791
助成金収入	—	23,938
補助金収入	7,729	48,533
特別利益合計	13,697	80,346
特別損失		
固定資産除売却損	3,020	27,370
減損損失	69,312	—
固定資産圧縮損	7,729	72,471
特別損失合計	80,062	99,841
税金等調整前四半期純利益	1,585,744	1,466,903
法人税等	525,017	527,369
四半期純利益	1,060,727	939,534
非支配株主に帰属する四半期純利益	80,677	75,824
親会社株主に帰属する四半期純利益	980,049	863,709

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,060,727	939,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,968	41,378
持分法適用会社に対する持分相当額	5,398	347
その他の包括利益合計	23,366	41,725
四半期包括利益	1,084,093	981,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,002,907	897,525
非支配株主に係る四半期包括利益	81,185	83,734

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	466,185千円	500,186千円
のれんの償却額	22,526千円	21,780千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	14,832,568	1,382,322	7,953,148	483,338	781,888	25,433,266
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,832,568	1,382,322	7,953,148	483,338	781,888	25,433,266
セグメント利益又は損失(△)	1,423,200	385,587	377,101	△11,103	50,915	2,225,700

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	176,695	25,609,962	—	25,609,962
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—
計	176,695	25,609,962	—	25,609,962
セグメント利益又は損失(△)	33,189	2,258,889	△815,113	1,443,776

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△815,113千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					
	ガス 関連事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	14,935,408	1,383,215	7,377,640	669,057	678,472	25,043,793
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,935,408	1,383,215	7,377,640	669,057	678,472	25,043,793
セグメント利益	1,232,219	432,562	280,429	17,029	90,765	2,053,006

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	212,578	25,256,371	—	25,256,371
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—
計	212,578	25,256,371	—	25,256,371
セグメント利益	45,472	2,098,479	△804,794	1,293,684

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△804,794千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。